

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(本部事務局)	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和4年度Webアプリケーション診断(ペネトレーションテスト)業務一式	
契約締結日	令和4年11月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社RSコネクト	
入札経緯及び結果	令和4年9月29日 入札公告	
	令和4年10月25日 関係書類提出締切	
	令和4年11月2日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	情報セキュリティに関わる業務であり、要件の見直しは慎重に行う必要があるが、今後見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務にかかる準備期間は十分に確保されている。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、一・二等級上の等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数者の仕様書の受け取りがあったものの、結果的に1者応札となっているため、今後は仕様内容の見直しを図るものとする。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東京国立博物館茶室管理・清掃及び庭園清掃業務	
契約締結日	令和5年3月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	公益社団法人台東区シルバー人材センター	
入札経緯及び結果	令和5年1月26日 入札公告	
	令和5年2月21日 関係書類提出締切	
	令和5年2月28日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	緩和が可能な要件がないか仕様書作成時に検討を行っているが、今後も検討を行う。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務にかかる準備期間は十分に確保されている。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	×	今後見直しを予定している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
本件発注については、地域への社会貢献・地域の高齢者の雇用確保の意義も有している一方で、競争性の担保も必須なものであるため、競争参加資格の拡大について今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	オンライン通信機能付入金機による現金振込み及び集金業務	
契約締結日	令和5年3月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	NXキャッシュ・ロジスティクス株式会社	
入札経緯及び結果	令和5年1月27日 入札公告	
	令和5年2月27日 関係書類提出締切	
	令和5年3月7日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	現金管理に関わる特殊な業務であるが、今後見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務にかかる準備期間は十分に確保されている。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	×	今後見直しを予定している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
⑦競争参加資格の拡大について「官公庁等(国、地方公共団体又は独立行政法人)において、オンライン通信機能を有する入金機を設置し、自らの立替金による現金振込み及び集金を行う業務」を実績として必要としているが、参加資格緩和を検討している。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	独立行政法人国立文化財機構上野地区清掃業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ビル整美株式会社	
入札経緯及び結果	令和5年12月28日 入札公告	
	令和5年3月1日 関係書類提出締切	
	令和5年3月9日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	来館者サービスだけでなく収蔵品の保存に関わる業務であるため、各所と調整を行い見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務にかかる準備期間は十分に確保されている。
③公告期間の見直し	○	公告期間を50日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	×	今後見直しを予定している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
⑦競争参加資格の拡大について「延床面積8,000㎡以上の博物館、美術館又はそれに類する(美術品等の展示室が主要な部分を占める)施設」の清掃実績を必要としているが、延床面積の縮小等の参加資格緩和を検討している。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(京都国立博物館)	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	京都国立博物館空調設備等の運転管理業務他請負 一式	
契約締結日	令和5年1月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社タクミサービス	
入札経緯及び結果	令和4年12月23日 入札公告	
	令和5年1月24日 関係書類提出締切	
	令和5年1月30日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	R元年度実施分と同様広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した。(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を31日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	6社に入札説明書を交付したが、仕様書資格要件を満たせない等の理由で辞退があった。
⑦競争参加資格の拡大	○	R元年度実施分と同様、競争参加資格においてA～C等級とした。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
空調管理であるため、配置人員等については法令等に準拠して厳格に定めるべきであるが、競争参加資格については現状が最大限のため、十分な公告期間を確保するよう検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(京都国立博物館)	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	京都国立博物館電気設備保全業務 一式	
契約締結日	令和5年2月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人関西電気保安協会	
入札経緯及び結果	令和5年1月20日 入札公告	
	令和5年2月10日 関係書類提出締切	
	令和5年2月17日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は電気事業法第42条第1項の規程により定めた国立文化財機構保安規程に基づいた電気設備の保守業務であり仕様書の見直しは難しく、従前と同じとなった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した。(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	3社に入札説明書を交付したが、仕様書資格要件を満たせない等の理由で辞退があった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数年の業務委託であるため、応札業者はある一定の人員確保が必要となる。そのため、入札から業務開始までは相応の期間を要することから、入札の早期実施を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良国立博物館)	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	奈良国立博物館空調設備等の運転管理業務他請負 一式	
契約締結日	令和5年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	近畿ビルサービス株式会社	
入札経緯及び結果	令和5年2月3日 入札公告	
	令和5年2月24日 関係書類提出締切	
	令和5年3月3日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	初めて参加する業者にも、業務対象や業務内容が解るように仕様書にできる限り記述を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を3週間以上確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、二等級下の等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
老朽化した設備が多く手動制御であること等から、仕様の見直しの他、設備更新や自動空調制御の導入を検討する。「②業務等準備期間の十分な確保」及び「③公告期間の見直し」において、更に長期間の確保を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館X線分析顕微鏡保守業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニコンソリューションズ	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月16日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
特定機器の保守業務であるため、複数者の応札は困難ではあるが、引き続き十分な公告期間の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館顕微レーザーラマン分光分析装置保守業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニコンソリューションズ	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月16日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
特定機器の保守業務であるため、複数者の応札は困難ではあるが、引き続き十分な公告期間の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館蛍光X線分析装置保守業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニコンソリューションズ	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月16日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
特定機器の保守業務であるため、複数者の応札は困難ではあるが、引き続き十分な公告期間の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館分析走査電子顕微鏡保守業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニコンソリューションズ	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月16日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
特定機器の保守業務であるため、複数者の応札は困難ではあるが、引き続き十分な公告期間の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館ATOS Triple Scan 16M システムATOS Professional ソフト保守業務 一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニコンソリューションズ	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月16日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
特定機器の保守業務であるため、複数者の応札は困難ではあるが、引き続き十分な公告期間の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館図書閲覧室業務一式	
契約締結日	令和5年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	丸善雄松堂株式会社九州支店	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月17日 入札公告	
	令和 5年 3月10日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
年間の業務委託であるため、応札業者はある一定の人員確保が必要となる。そのため、入札から業務開始までは相応の期間を要することから、入札の早期実施を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和4年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	九州国立博物館建物保守業務	
契約締結日	令和5年3月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	鹿島建物総合管理株式会社	
入札経緯及び結果	令和 5年 2月10日 入札公告	
	令和 5年 3月 3日 関係書類提出締切	
	令和 5年 3月17日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	広く業者が参加できるよう努めた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保した(2週間程度)
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	・機構のセキュリティシステムの強化が必要。 ・本部・各施設での導入に伴う業務量増加と効果について検討する。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数年の業務委託であるため、応札業者はある一定の人員確保が必要となる。そのため、「②業務等準備期間の十分な確保」及び「③公告期間の見直し」について十分に期間を確保できるよう、入札の早期実施を検討する。また⑦について、実績要件の緩和等、競争参加資格の更なる拡大を検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続きより複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。